

公明党 NEW KOMETTO

# 松原市議会ニュース

松原市議会公明党議員団  
 若林良信 / 三重松清子  
 中尾良作 / 河内 徹  
 〒580-8501 松原市阿保1-1-1  
 電話 072-334-1550 (内線 2360)

## 「DREAM」小学校英語学習を視察 H29<sup>2</sup>/21

松原市立天美南小学校2年生の英語学習「DREAM」(ドリーム)を見学。1回15分の学習を週3日実施。1週間で45分の学習ですが子ども達はみな楽しそうに生きた英語学習でした。



## 教育現場(小学校)における認知症サポーター養成講座を視察 H29<sup>2</sup>/14

松原西小学校3年生が認知症サポーター養成講座を受講。高齢者疑似体験を通して、子ども達の優しさに触れる事も出来ました。“きらり活動員”の皆さま、お世話頂きありがとうございました。



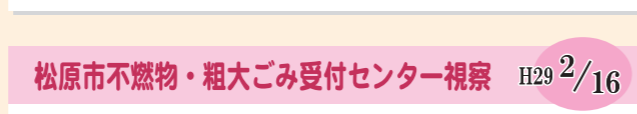
## 澤井市長から予算案の説明 H29<sup>2</sup>/6

昨年秋に公明党として、平成29年度の予算要望書を提出しました。その要望書に基づき松原市の29年度予算案について説明を受けました。さらに市民の皆様の声を反映させ、市民の目線に立った人づくり・街づくり・物づくりを柱に、子ども達から元希者の皆様方が明るく希望に満ちた生活が出来るまちづくりを目指して参ります。



## 松原市議会の報告を街頭で実施

市民の皆様の“声”を市政に届け、実現した施策等を街頭において、ご報告させて頂いております。



## 松原市不燃物・粗大ごみ受付センター視察 H29<sup>2</sup>/16

京都市内にある受付コールセンターを視察。担当者や諸課題について意見交換。更なる市民サービス向上を図る取り組みについて懇談をさせて頂きました。



市政に関することなどなんでもお気軽にご相談ください。

一番近くで全力投球! 一人の声を大切に! スピード! 正確! 誠実! スマイル! 情熱と行動で“活力の街”に!

わかばやし よしのぶ 若林 良信  
 みえまつ きよこ 三重松 清子  
 なかお りょうさく 中尾 良作  
 かわち とおる 河内 徹

## 平成29年度予算についての主な実績

### ◆子ども医療費助成事業

通院医療費を中学校卒業まで拡充する。  
 ・実施時期 平成29年4月



### ◆新図書館建設

○新図書館建設にあたり、プロポーザルを実施する。  
 ○選定委員会で、募集要項等の内容を審議する。  
 ・実施時期 平成29年度中



### ◆特定不妊治療助成(母子健康診査事業)

松原市に住民票をおく、特定不妊治療を受けた夫婦一組に対して年度内に1回30,000円を助成する。  
 ・所得制限なし  
 ・年齢制限なし  
 ・実施期間 平成29年4月



### ◆スクールソーシャルワーカーの配置

現在、学校からの要請に応じ、大阪府事業として府下各自治体に年間35回派遣されているスクールソーシャルワーカーを市単費で同回数の35回追加配置する。  
 ※スクールソーシャルワーカー  
 子どもの家庭環境による問題に対処するため、家庭、学校、関係機関(行政等)と連携し、教員の支援をする福祉の専門家  
 ・実施時期 平成29年4月



### ◆1歳児のB型肝炎ワクチン接種費用を独自に助成

国の定期予防接種として、昨年10月1日の開始に伴い、平成28年4月以降に生まれた乳児が、1歳になるまでに3回の接種を完了できない恐れがあるため、この児を対象に市として独自の助成をする。  
 ・実施期間 平成29年4月から7月まで



### ◆ぐるりん号の運行体制拡充(公共施設循環バス運行事業)

現行ルートに加えて、平成28年3月末で廃止される近鉄バス大堀線の補完も含め、3台から4台に増台し、新たなルートでの運行を開始する。  
 ・実施時期 平成29年4月



### ◆学校ICT機器等整備事業の拡充

全小中学校22校でグループ学習に活用できるタブレットパソコンを新たに導入する。既存のパソコン教室のパソコンの老朽化に伴う更新機器の一部についてもタブレットパソコンに更新する。  
 ・小学校324台  
 ・中学校189台  
 ・計513台を新たに導入  
 ・普通教室に無線LANの整備  
 ・実施時期 平成29年11月



### ◆新堂地区まちづくり事業

新堂4丁目地区において、土地区画整理事業の調査等の支援を行い、地元のまちづくり協議会とともに、まちづくりの具体的な検討を始める。  
 ・実施時期 通年





## 1 セーフコミュニティ推進事業

**問** ・検証と協働のまちづくりの仕組みについてお聞きします。平成25年11月に認証を受けて3年が経過しました。平成30年に向けたセーフコミュニティ再認証を目指した取り組みについて及び、検証と協働のまちづくりの重要性について、市としてのお考えをお聞かせ下さい。

**答** ・6つの対策委員会の活動を中心に関係機関と連携を深めながら、安心・安全なまちづくりに取り組み、内容や効果などの検証を積み重ねて、更に新しい取り組みへとつなげてまいりました。セーフコミュニティの理念である協働と検証の仕組みにより、平成30年の再認証の取得を確実なものとするとともに、これまで以上に安心・安全なまちづくりを推進してまいります。



## 2 第5次総合計画策定について

**問** ・今後の目指すべき松原市の方向性についての質問です。平成23年3月に第4次総合計画を策定し、6年が経過。平成29年、30年の2年間で検討し、31年4月を目指して第5次総合計画を策定されると聞いております。第4次総合計画では、「挑戦し続ける元気あふれるまちまつばら」と位置づけ、健康で安全に安心して暮らし続けられることができる行政運営を中心として、平成25年11月にはセーフコミュニティの認証取得をはじめ、医療、介護、福祉、教育、地域活性化、安全・安心のまちづくり等多岐にわたり施策を推進してこられました。平成30年秋には天美B地区にアリオが建設されるに当たり経済効果が期待され、街並みも大きく変わってきます。第5次総合計画については、新たな目標に向かい、更なる市の発展を目指した総合計画を策定しなければならないと考えられますが、市としてのお考えをお聞かせ下さい。

**答** ・第5次総合計画の今後の目指すべき松原市の方向性について、本市を取り巻く状況については、平成30年の天美B地区のまちづくりにおけるアリオのオープンや、隣接する弁天池へのホテル誘致、さらに新堂4丁目のまちづくりなど、第4次総合計画策定時と比べて大きく変化しています。第5次総合計画では、第4次総合計画の取り組みの検証結果を反映させることはもちろんですが、現在本市で行われているまちづくりによる新たなまちの展開、変化などに対応していくとともに、多くの方に「住んでみたい、住んでよかった、住み続けたい」と思ってもらえるようなまちづくりを進めていくための第5次総合計画にしたいと考えております。



▲定例会代表質問  
テレビ中継(河内徹)

## 3 学校教育について

**問** ・小学校英語活動DREAMについてお聞きします。天美南小学校2年生の授業を視察させていただき、先生も生徒も楽しく英語の授業を進めていました。勉強を楽しく感じるヒントもあり、グローバル化に対応できる教育として、重要視すべき点も数多くあると実感しました。今後の英語教育について、本市のお考えをお聞かせ下さい。

**答** ・DREAMについては、平成32年度からの小学校英語の教科化も念頭に置き、週3回、15分ずつの学習で、繰り返し英語にふれることにより、自然に英語が身につくプログラムとなっています。英語の技能である「聞く・話す・読む・書く」力の育成を図り、着実に英語によるコミュニケーション力を育成してまいります。

**問** ・授業として取り組むべき認知症サポーター養成講座について、松原西小学校へ視察に行かせていただきました。高齢者疑似セットを取り付け、子どもが実体験する事により、思いやりを持って行動できる教育につながると考えますが、市としてのお考えをお聞かせ下さい。

**答** ・児童が、自分の祖父母への思いやりをもつとともに、地域のご高齢の方々に対しても、自分のできることは何かを考えるようになりました。今後も認知症サポーター養成講座を活用し、子ども達の心を育む教育を充実させてまいります。



**問** ・スクールソーシャルワーカーの活動についての取組ですが、大阪府から派遣される35回にプラスして、松原市単費で予算を取り進めて行く対応について、今までの現状と今後の取組についてお聞かせ下さい。

**答** ・社会状況の変化等に伴い、生徒指導の問題が、複雑多様化してきた中で、スクールソーシャルワーカーの役割はますます重要となることから、市独自の配置により、指導体制をさらに充実、強化し、問題行動等の早期発見・早期対応を通じて未然防止を目指してまいります。

**問** ・夜間中学校の取組についてお聞きします。教育機会確保法では、不登校などで義務教育を十分受けていない人への教育機会を確保するため、全ての地方自治体に対し、その他特別な時間において授業を行う学校における就学の機会の提供その他の必要な措置を講ずることを義務付けております。この法律を受け、現在の状況とこれからの方向性について、市としてどのようにお考えなのかお聞かせ下さい。

**答** ・夜間中学校においては、さまざまな理由により中学校を卒業していない人や教育を十分うけられないまま卒業した人を対象に募集しており、本市についての対応として、今後検討してまいります。

## 4 PR事業について

**問** ・観光親善大使のflumpoolとドリームアンバサダーのE-girlsのAyaさんについて、PR事業に伴う今後の取組について、市としてどのようにお考えなのかお聞かせ下さい。

**答** ・観光親善大使やドリームアンバサダーの魅力を通じて、様々な活動の機会に、様々な媒体を通じて、想いや思い出のつまった松原市の魅力を積極的に発信していただけるよう、新たなPR方法について検討してまいりたいと考えております。

## 5 大塚運動広場及び周辺施設の整備について

**問** ・新堂南線が完成し、交通の利便性が向上する中、周辺施設の充実を公明党として訴えてまいりました。今後の方向性をお聞かせ下さい。

**答** ・利用者にとってより安全に快適に施設を利用していただくに当たり、テニスコートの人工芝の整備及び、ネットの張り替え、平成29年につきましては、防球フェンスの増設の改修を行ってまいります。今後につきましても聞き取り調査やアンケートを実施し、施設整備について更なる検討を進めてまいります。



## 6 粗大ごみ処理業務について

**問** ・本年1月4日からスタートした粗大ごみ電話申込について、昨年9月・12月議会でも質問をさせていただきました。スタートしてからの現状を踏まえ現在の問題・課題についてお聞かせ下さい。

**答** ・事前に町会や各種団体等への説明会を実施し、意見交換もさせていただきました。特に、電話についての申し込み方法についての意見や、マンション等による収集方法についての質問があり、市としては、実施経過を検証し、今後改善できる点については前向きに検討し、市民サービス向上について努めてまいります。

## 7 クリエイト月ヶ瀬について

**問** ・利用促進の取組について、市としてのお考えをお聞かせ下さい。

**答** ・自然豊かな自然環境の中、野外活動や自然体験の活動を通じて、健全な青少年の育成を図ることを目的とした社会教育施設であります。今後は、学校を通じての各個人への利用案内やスポーツ団体への周知など、利用促進に向けた取組を積極的に進めてまいります。

## 8 道路整備について

**問** ・道路台帳のベクトル化についてお聞きします。本市における道路台帳のベクトル化については、様々な道路事情における業務の効率化が図られると認識しておりますが、現在の状況についてお聞かせ下さい。また、空洞化調査についても、昨年12月議会での質問の折り、今後検討するとお聞きしております。現時点における現状をお聞かせ下さい。

**答** ・本市として、道路データを基礎として、他のデータと統合することにより、幅広い活用が見込まれることから調査研究を進めております。空洞化についても路面下の空洞を発見するためのレーダー探査等についても引き続き研究してまいります。

## 9 ぐるりん号について

**問** ・利便性向上に伴う土日祝の運行についての質問です。まつばらテラスやはーとビューなど、土日祝に開館する施設も多くなってきている中、休みの日に対応する運行について、今後どのように進めて行くのか、市としてのお考えをお聞かせ下さい。

**答** ・現在運行している東ルート、西ルート、南北ルートに加え、新たにルート設定し、4台のバスによる運行を4月より開始いたします。土日祝における運行につきましては、各公共施設の利用状況等を検証し、その必要性や内容について、研究してまいります。

## 10 大型商業施設開設に伴う消防の体制について

**問** ・平成30年アリオが開設されるに当たり、本市において例を見ない建物が建設されます。火災などの大きな災害が発生した場合、現状の消防態勢で対応できるのか、市としてのお考えをお聞かせ下さい。

**答** ・多数の来場者がみこまれることから、災害が発生した場合には、被害の拡大が懸念され、即応する消防態勢が必要となります。火災予防対策をはじめ、他市との連携を図る消防相互応援協定を進め、あらゆる災害に対し迅速な対応ができる体制を構築していきたいと考えております。

